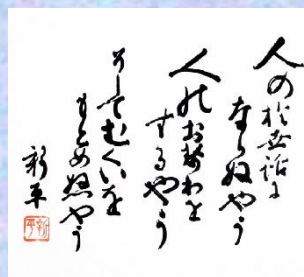




後藤新平記念館通信

奥州市立後藤新平記念館

R8 年 8・9 月号



【自治三訣】

【令和 8 年度第 2 回企画展】 政治の倫理化運動 100 年 「政治は奉仕なり」～公明正大なる途を進め～

今年は後藤新平が政治の倫理化運動の第一声をあげてから100年目になります。記念館ではそれに合わせ「政治の倫理化運動」をテーマに今年度第2回の企画展を7月24日（金）より開催しています。政治家としての活動から第一線を退いた後藤新平は、国の行く末を案じ大正15（1926）年4月20日青山会館での演説を皮切りに政治の倫理化運動を始めました。この運動は間もなく実施される「普通選挙」に向けて人々を啓発する運動となり大きな盛り上がりを見せました。一年間の活動の中で後藤新平は183回の講演を行い、35万人もの聴衆を集め、その行程は約26000kmにも及びました。

今回の企画展では活動を伝える当時の新聞記事や雑誌の切り抜き、写真など40点の資料を展示しております。企画展は10月25日（日）まで、解説会は8月22日（土）13時30分より開催いたします。多数のご来館をお待ちしております。

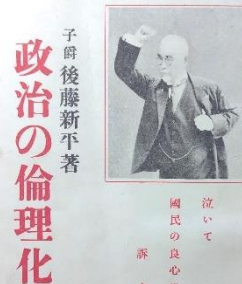


両手を広げ熱弁をふるう後藤新平

【学芸調査員による一品紹介】

100 万部を超えるベストセラー『政治の倫理化』 (大正 15 年 9 月 20 日 大日本雄辯会講談社発行)

後藤新平が政治の倫理化運動を開始してから各地の要求に応じて講演行脚の旅に出始めたとき、多くの国民に何らかの形でこれを伝えることができれば、とうていこの運動の徹底を期し得ないと痛感し思いついたのが、青山会館での演説を印刷して全国的に発売することでした。その仕事を担当したのが大日本雄辯会（現・株式会社講談社）の社長野間清治でした。まず、100 万部印刷し、これを全国書籍小売店および煙草小売店にまで頒布し、全国の新聞に1～2 頁の広告を一齐に掲載して宣伝するというもので、四六判 110 頁余り、1 部 10 銭の定価で売り出されました。この小冊子『政治の倫理化』の発売は、新平の運動に氣勢を添えました。



行發社談講會辯雄本大日

新 平 小 検 定

7月18日（土）から、
第15回新平小検定が
始まりまし。新平小

検定は奥州市内の小学校5・6年生を対象にしたクイズ検定です。全問正解者には記念のオリジナルクリアファイルと認定証を贈呈します。解答後検定用紙は学校に提出、または8月28（金）までに記念館に提出して下さい。



後藤新平シンポジウム

藤新平－内政と外交」をテーマに当館と関わりの深い伏見岳人教授をはじめ後藤新平研究の第一人者4名によるシンポジウムが行われました。当館からは館長が市長代理で参加しました。シンポジウムの様子については顕彰会の集まり等で報告する予定です。

後藤新平の会主催によるシンポジウムが東京都慰霊堂を会場に7月18日（土）開催されました。「最期の後



8月9月休館日 8月3日（月）、10日（月）、17日（月）、24日（月）、31日（月）9月7日（月）、14日（月）、24日（木）、28日（月）